

単元について

- 本単元は、小学校学習指導要領国語科第5学年及び第6学年、「A話すこと・聞くこと」の指導事項「ア 考えたことや伝えたいことなどから話題を決め、収集した知識や情報を関係付けること。」
「オ 互いの立場や意図をはっきりさせながら、計画的に話し合うこと。」の内容を受けて設定したものである。ここでは、「A話すこと・聞くこと」の言語活動例「イ 調べたことやまとめたことについて、討論などをする。」を具体化し、学校行事である野外活動の内容についての討論会を通して、学級全体で問題解決に向かって考えを出し合い、意見をまとめていく力を育成することをねらいとする。

教材文「立場を決めて討論をしよう」は、児童が討論会を行うにあたり、討論会の全体像をとらえ、学習の見通しをもつ資料として扱う。自分の考えを主張する際の述べ方の工夫をつかませたり、相手の主張を受け止めた上で、自分の主張とその理由を明確にしながらかし合ったりすることを方向付ける。教材文で付けた力を生かして考えを根拠付けるために収集した知識や情報を関連付け、野外活動に向けて討論会を行う単元構成とした。

- 本学級の児童は、平成28年度「基礎・基本」定着状況調査において、役割に応じて話し合いを整理して進行に沿って話し合うことができる問題の正答率は、76.3%であった。また、話の内容に対する聞き方を工夫することができる問題の正答率は、86.8%、情報を関連付けたり、取り出したりして理由や事例を挙げる問題は、40.7%であった。この結果から、進行に沿って話し合うことや、話し合いの目的や意図に応じ、情報を整理し、理由を基に自分の考えを相手に分かりやすく伝える力が十分でないことが明らかとなった。第5学年のこれまでの学習では、話し合いの議題に対する複数の発言を聞き整理する活動を通して、理由を大切に相手の考えをとらえたり、共通点と相違点を考えながら聞いたりすることを重点的に指導してきた。このことにより、理由に気を付けて、意見をとりえ、同意見でも理由や願いが異なったり、違う意見でも理由や願いが同じだったりする場合があることに気付くことができるようになってきている。しかし、自分の考えを調べたことや知識、経験と関係付けながら明確にし、相手の意図をふまえて計画的に話し合うことはまだ十分ではない。

○課題を発見・解決する力

導入時には、ミニ討論会を体験し、主体的に討論会に向けて取り組んでみたいと思う意欲付けを行う。ミニ討論会では、教材の論題「校外学習に飲み物を持っていくときは、水筒を使うべきである」を用いて、即興的に立場を決め、主張や質疑応答、判定をし、討論会のやり方に興味をもたせる。その興味を連続発展できるように児童が楽しみにしている野外活動での活動内容を討論会の論題として設定する。討論会で話し合ったことを野外活動に反映させたいという願いをもたせた上で、「ジャッジ・ザ・討論会！」を行う。論題は二つ設定し、「野外活動2日目の学年レクは、『ドミノ』と『ドッジボール』どちらがよいか」「野外炊飯のメニューは『焼きそば』と『ビーフカレー』どちらがよいか」とする。野外活動の学年レクの活動や野外炊飯のメニューを決定することを目的として、主体的

に討論会を行わせたい。

○**深く考える力**

討論会を通して、自分の考えを根拠とするために収集した知識や情報を関連付けたり、自分とは立場の違う考えの根拠に気付きながら多面的に考えたりする力を育成する。

討論会の準備では、まず、自分の立場を主張する理由や根拠を付箋に書き出し、樹形図を基に可視化し理由や根拠を整理する。次に、取材の対象や方法を考え、常時活動として自分の理由を根拠付けるために、6年生や卒業生、栄養教諭、施設などへ取材し情報収集する。次に、相手からの質問を予想し、相手からの質問と答えを付箋に書き出し、整理する中で、多面的に考えるために根拠が必要であることを気付かせ、取材内容を見直し情報を関連付けて考えさせる。さらに、相手への質問を理由を基に考え付箋に書き出し、グループで整理する。その際、既習を生かして両方の立場に当てはまる理由や不十分な説明、理由に合わない数値や具体例の矛盾や問題点等、説得力の弱さを突く質問を考える中で自分の根拠を見直し、主張に説得力をもたせていく。整理・分析の過程では、グループで持ち寄った考えを関連付けながら、論の組立てを再検討する。討論会に向けて、より説得力のある主張となるよう論を組み立てる。

○**自己を理解する力**

課題設定の段階において、主体性は「アクションを起こす力」、思考力は「しっかり考える力」、自己理解を「自分のよさや成長に気付く力」として、身に付ける力を児童に意識付ける。その後、学習計画を児童と立て、単元終了時のゴールの見通しをもたせる。ゴール時には、討論会を通してどのような力を付けたらよいか、児童と共有することで、児童が自らの学びをモニタリングしながら学習に取り組めるようにする。

振り返りの段階では、学びのモニタリングとして、ノートやワークシートを基に、単元の初めに立てたゴールの見通しの視点で、学びや学び方を振り返り、身に付けた力やこれからの実生活に生かしていきたいことを考える。互いの立場や意図をはっきりとさせながら、自分の考えの根拠とするために収集した知識や情報を関連付けたり、計画的に話し合ったりした学習活動を振り返ることで、考えに広がりや深まりをもたせることによさに気付かせたい。

単元の目標及び内容について

- 論題や討論に関心をもち、討論会に向けて計画的に話し合おうとしている。
【関心・意欲・態度】
- 自分の考えを根拠付けるために収集した知識や情報を関連付けることができる。
【A話すこと・聞くこと ア】
- 互いの立場や考えの違いを明確にしながら、計画的に討論することができる。
【A話すこと・聞くこと オ】
- 語感、言葉の使い方を意識して、話したり聞いたりすることができる。
【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ（カ）】

単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	言語についての知識・理解・技能
【単元を貫く言語活動】 野外活動の内容について討論会を行う。		
論題や討論に関心をもち、自分の考えの根拠となる情報を収集し、計画的に話し合おうとしている。	自分の考えに説得力をもたせるために、互いの立場や考えの違いを明確にしたり、収集した知識や情報と関連付けたりしながら計画的に話し合っている。	言葉の正しさや使い方が適切かどうかを感じ取りながら、話したり聞いたりしている。

指導と評価の計画

全 11 時間

次	時	学習活動	評 価				
			関	話 聞	言	評価規準	評価方法
一	1	課題の設定（１） ○ミニ討論会を体験し、討論会に興味をもち、言語活動の設定を考え、学習計画を立てる。 論題 ・野外活動２日目の活動は、「ドミノ」と「ドッジボール」どちらがよいか。（Ⅰ） ・野外炊飯のメニューは「焼きそば」と「ビーフカレー」どちらがよいか。（Ⅱ）	○			・討論会や論題に関心をもち、討論会に向けて計画的に話し合おうとしている。	行動観察ノート
	2	情報の収集（４） ○討論会のモデル文（教材文）をもとに討論会の方法について整理する。 ・論題と立場の決定、討論会の流れや進め方、準備。	○			・討論会の見通しをもち、計画的に話し合おうとしている。	行動観察ノート
二	3	○論題を基に討論会の準備をする。 ・自分の立場を主張する理由や根拠を明確にし、付箋に整理する。 ・樹形図を基に、グループで理由を交流しながら整理し、どのような資料を収集すればよいか考える。		○		・互いの立場や考えの違いを明確にしながら計画的に話し合っている。	行動観察ワークシートノート
		常時活動 ・自分の考えを根拠付けるために６年生や卒業生、栄養教諭、施設などへ取材し、情報収集する。					

次	時	学習活動	評 価				
			関	話 聞	言	評価規準	評価 方法
二	4	<ul style="list-style-type: none"> ○論題を基にグループで討論会の準備をする。 ・樹形図を基に、相手側からの質問を予想し、答えを整理する。 ・相手側からの質問に答えるための根拠の必要性に気付く。 ・相手の立場と比較しながら、より説得力のある理由を考える。 		○		<ul style="list-style-type: none"> ・互いの立場や考えの違いを明確にし、相手からの質問に対する答えを、収集した知識や情報と関連付けながら計画的に話し合っている。 	行動 観察 ワークシート ノート
	5	<ul style="list-style-type: none"> ○論題を基にグループで討論会の準備をする。 ・樹形図を基に、相手側の理由を予想し、質問を考え、整理する。 ・自分の理由に説得力をもたせるために相手への質問を考える。【本時】 	理由を根拠付ける資料の収集	○		<ul style="list-style-type: none"> ・互いの立場や考えの違いを明確にし、相手への質問を収集した知識や情報と関連付けながら予想し、話し合っている。 	行動 観察 ワークシート ノート
	6	<p>整理・分析（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○論題を基にグループで討論会の準備をする。 ・樹形図を基に、理由を根拠付ける資料を示す場と方法を考える。 ・相手からの質問と答えを想定しながら、自分の理由を述べる順序を考え、説得力のある主張をするための論を組み立てる。 		○		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えに説得力をもたせるために、互いの立場や考えの違いを明確にしたり、収集した知識や情報と関連付けたりしながら計画的に話し合っている。 	行動 観察 ワークシート ノート
	7	<ul style="list-style-type: none"> ○論題を基にグループで役割を決定し、討論会の準備をする。 ・司会、記録、計時、聴衆・判定の決定。 ・樹形図を基に、グループで討論会の打ち合わせを行い、論の組立てを見直す。 		○		<ul style="list-style-type: none"> ・互いの立場や考え、理由を明確に伝えるために、適切な言葉を選んでいく。 	行動 観察 ワークシート ノート
8	<p>まとめ・創造・樹形図現</p> <ul style="list-style-type: none"> ○樹形図を基に討論会Ⅰを行う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>論題 野外活動2日目の活動は、「ドミノ」と「ドッジボール」どちらがよいか。（Ⅰ）</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・立論、作戦、質問と答え、作戦、最終弁論、フロア側の感想・意見、判定 ・討論会Ⅰを振り返り、意見交流する。 ・学年討論会に向けて考えを再構築し、まとめる。 ・討論会Ⅱのグループの見解等について意見交流する。 	○			<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えに説得力をもたせるために、互いの立場や考えの違いを明確にしながら計画的に話し合っている。 	行動 観察 ワークシート ノート	

次	時	学習活動	評価				
			関	話	言	評価規準	評価方法
二	9	○樹形図を基に討論会Ⅱを行う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 論題 野外炊飯のメニューは「焼きそば」と「ビーフカレー」どちらがよいか。(Ⅱ) </div> <ul style="list-style-type: none"> 立論, 作戦, 質問と答え, 作戦, 最終弁論, フロア側の感想・意見, 判定 討論会Ⅱを振り返り, 討論会Ⅰと比べて意見交流する。 学年討論会に向けて考えを再構築し, まとめる。 		○		・自分の考えに説得力をもたせるために, 互いの立場や考えの違いを明確にしながら計画的に話し合っている。	行動観察 ワークシート ノート
	10	○学年討論会を行う。 <ul style="list-style-type: none"> 1組と2組の考えを出し合い, 野外活動2日目の活動や野外炊飯のメニューを決定する。 		○		・自分の考えに説得力をもたせるために, 互いの立場や考えの違いを明確にしながら計画的に話し合っている。	行動観察 ワークシート ノート
三	11	振り返り(1) 学びのモニタリング ○自らの学びや学び方を振り返る。 <ul style="list-style-type: none"> 単元の初めに立てた「ゴールの見通し」の視点でノートや討論会を基に自らの学びを振り返る。 	○			・学習したことをもとに自らの学びや学び方を振り返り, 今後の学習に向けて考えをもっている。	行動観察 ノート

本時の学習

(1) 本時の目標

- 自分の収集した知識や情報と関連付けながら, 立場の違う相手への質問について話し合うことができる。

(2) 本時の評価規準

- 互いの立場や考えの違いを明確にし, 自分の収集した知識や情報と関連付けながら相手への質問について計画的に話し合っている。 **【話す・聞く能力】**

(3) 本時の学習展開 (5時間目/全11時間)

学習活動 ○主な発問 ・予想される児童の反応 □思考の場の工夫	◇指導上の留意事項 ★めざす児童の姿 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て	評価規準〔観点〕 (評価方法) ◎本時で付きたい力 ☆育成したい資質・能力
1 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 論題 ・野外活動2日目の活動は, 「ドミノ」と「ドッジボール」どちらがよいか。(Ⅰ) ・野外炊飯のメニューは「焼きそば」と「ビーフカレー」どちらがよいか。(Ⅱ) </div>	◇樹形図を基に, 自分の主張の理由や根拠を明らかにしたり, 相手側からの質問を予想し, 答えを整理したりしたことを確認する。	

<p>学習活動</p> <p>○主な発問</p> <p>・予想される児童の反応</p> <p>□思考の場の工夫</p>	<p>◇指導上の留意事項</p> <p>★めざす児童の姿</p> <p>◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て</p>	<p>評価規準〔観点〕</p> <p>(評価方法)</p> <p>◎本時で付けたい力</p> <p>☆育成したい資質・能力</p>						
<p>めあて</p> <p>集めた資料を使いながら、相手の立場に立った質問を考え話し合おう。</p>								
<p>本時のゴールの見通し</p> <p>A：相手の立場と調べた資料を関連付け、自分の主張に説得力をもたせることを意識して質問を考え話し合っている。</p> <p>B：相手の立場と調べた資料を関連付けたり、多面的に見たりして質問を考え話し合っている。</p>								
<p>2 相手への質問を考える。</p> <p>○調べたことや経験をもとに相手の理由を予想して、質問を考えましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>□思考の場の工夫</p> <p style="text-align: center;">多面的にみる</p> <p>予想した相手の理由と調べた資料を関連付け、多面的に質問について話し合う。</p> </div> <table border="0" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="text-align: center;">【自分】</td> <td style="text-align: center;">【相手】</td> </tr> <tr> <td> <p>ビーフカレー ⇒ やきそば</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単・時短・片付けらくらく ソースがこげると片付けが大変になるのでは？ ・東小初のやきそば 東小初にそれほど意味がないのでは？ ・ごはんいらず 栄養がかたよるのでは？ </td> <td> <p>やきそば ⇒ ビーフカレー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさん食べられる 水を飲みすぎてしまうのでは？ ・具たくさん 火が通るのに時間がかかるのでは？ ・人気のメニュー 焼きそばも人気のメニューでは？ </td> </tr> <tr> <td> <p>ドミノ ⇒ ドッジボール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラス対抗戦ができる 学校でもできるのでは？ ・みんなで楽しめる ボールが投げられない人が多くて、楽しめないのでは？ ・場所が変わると盛り上がる ドミノも同じ ⇒理由にならないのでは？ </td> <td> <p>ドッジボール ⇒ ドミノ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力 ドミノは1人で置いていくから、協力にならないのでは？ ・達成感がある ドミノが倒れてしまうと達成感にならないのでは？ ・学校ではできない 道具さえあればドミノも学校でできるのでは？ </td> </tr> </table>	【自分】	【相手】	<p>ビーフカレー ⇒ やきそば</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単・時短・片付けらくらく ソースがこげると片付けが大変になるのでは？ ・東小初のやきそば 東小初にそれほど意味がないのでは？ ・ごはんいらず 栄養がかたよるのでは？ 	<p>やきそば ⇒ ビーフカレー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさん食べられる 水を飲みすぎてしまうのでは？ ・具たくさん 火が通るのに時間がかかるのでは？ ・人気のメニュー 焼きそばも人気のメニューでは？ 	<p>ドミノ ⇒ ドッジボール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラス対抗戦ができる 学校でもできるのでは？ ・みんなで楽しめる ボールが投げられない人が多くて、楽しめないのでは？ ・場所が変わると盛り上がる ドミノも同じ ⇒理由にならないのでは？ 	<p>ドッジボール ⇒ ドミノ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力 ドミノは1人で置いていくから、協力にならないのでは？ ・達成感がある ドミノが倒れてしまうと達成感にならないのでは？ ・学校ではできない 道具さえあればドミノも学校でできるのでは？ 	<p>◇前時までに準備した資料や樹形図を基にして、計画的に話し合わせる。</p> <p>◇主張に合う質問を考えていない場合は、主張と理由を結び付けて指摘する質問をすることが大切であることを意識させる。</p> <p>◇両方の立場に共通する理由や不十分な理由、理由に反する数値や具体例の矛盾や問題点を指摘し、説得力の弱さを突く質問を考えさせる。</p> <p>◆相手の理由や質問を考えることが難しい場合は、これまでの付箋や樹形図を手がかりにできないか考えさせる。</p>	<p>☆相手の立場に立ち多面的に考えている。</p> <p>◎互いの立場や考えの違いを明確にし、相手への質問を収集した知識や情報と関連付けながら予想し、話し合っている。〔話す・聞く能力〕(行動観察・ノート・ワークシート)</p>
【自分】	【相手】							
<p>ビーフカレー ⇒ やきそば</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単・時短・片付けらくらく ソースがこげると片付けが大変になるのでは？ ・東小初のやきそば 東小初にそれほど意味がないのでは？ ・ごはんいらず 栄養がかたよるのでは？ 	<p>やきそば ⇒ ビーフカレー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさん食べられる 水を飲みすぎてしまうのでは？ ・具たくさん 火が通るのに時間がかかるのでは？ ・人気のメニュー 焼きそばも人気のメニューでは？ 							
<p>ドミノ ⇒ ドッジボール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラス対抗戦ができる 学校でもできるのでは？ ・みんなで楽しめる ボールが投げられない人が多くて、楽しめないのでは？ ・場所が変わると盛り上がる ドミノも同じ ⇒理由にならないのでは？ 	<p>ドッジボール ⇒ ドミノ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力 ドミノは1人で置いていくから、協力にならないのでは？ ・達成感がある ドミノが倒れてしまうと達成感にならないのでは？ ・学校ではできない 道具さえあればドミノも学校でできるのでは？ 							

<p>学習活動</p> <p>○主な発問</p> <p>・予想される児童の反応</p> <p>□思考の場の工夫</p>	<p>◇指導上の留意事項</p> <p>★めざす児童の姿</p> <p>◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て</p>	<p>評価規準〔観点〕</p> <p>(評価方法)</p> <p>◎本時で付けたい力</p> <p>☆育成したい資質・能力</p>
<p>3 本時の学習をまとめ、振り返る。</p> <p>○相手への質問をまとめたり、上手くいったことや上手くいかなかったこと、次の時間につなげたいことを振り返ったりしましょう。</p> <p>・たくさんの人がうなずける理由</p> <p>・質問に数値や具体例、資料 ⇒相手の理由を崩せる。</p> <p>・両方の立場に当てはまるもの ⇒理由にならない</p>	<p>◇思考の場の工夫で多面的に考えたことをもとに、本時を振り返り、自分の考えをまとめさせる。</p> <p>◇話合いのよさや振り返りから、相手の理由を崩す質問を考えていたことを評価する。</p>	
<p>★めざす児童の姿</p> <p>まとめの例 (互いの立場や考えの違いを明確にしなが、収集した知識や情報を関連付けたり、多面的に見たりして質問を考えたことが表現できていればよい。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ビーフカレー 「焼きそば」に対して「簡単・時短・片付けらくらく」の理由の「片付け」で「焼きそばは、ソースがこげると片付けが大変になるのでは？」と質問をします。カレーは、裏ワザを使えば片付けが楽になることを強調したいです。 ・ 焼きそば 「ビーフカレー」に対して「たくさん食べられる」の理由から、「ごはんでお腹がいっぱいになるのでは？」と質問をします。焼きそばは、ソースの匂いが食欲をそそり、ごはんがない分、カレーよりもたくさん食べられます。 ・ ドミノ 「ドッジボール」に対して「みんなが楽しめる」の理由から、「ボールが投げられない人が多くて、楽しめないのでは？」と質問をします。前にドッジボールをした人の感想に、もっとボールを投げたい、当たった、当たらないでもめて楽しめないことがあるという話を聞いたことがあるからです。楽しめない理由を出すとドミノに説得力をもたせられると思いました。 ・ ドッジボール 「ドミノ」に対して「協力」の理由から、「ドミノは、1人で置いていくから協力にならないのでは？」と質問をします。ドッジボールの方がみんなにボールを回したり、苦手な人のためにやわらかいボールにしたりして協力できると思いました。 		
		<p>◇次時は、グループの考えに説得力をもたせるために、理由を述べる順序や質問、答えを整理することを伝える。</p>

(4) 板書計画

ジャッジ・ザ・討論会 〓 考えを伝え合い深めよう〓

「立場を決めて討論しよう」

めあて 集めた資料を使いながら、相手の立場に立った質問を考え話し合おう。

	野外出いはんのメニューは、「ビーフカレー」と「やきそば」どちらがよいか。	野外出動二日目の活動は、「ドミノ」と「ドッジボール」どちらがよいか。	
自分の立場 ビーフカレー	自分の立場 やきそば	自分の立場 ドミノ	自分の立場 ドッジボール
相手の立場 やきそば	相手の立場 ビーフカレー	相手の立場 ドッジボール	相手の立場 ドミノ
・東小初のやきそばにする必要はないのでは？	・子どもに人気のメニュー	・みんなで楽しめる	・学校ではできない
・東小初のやきそば	・焼きそばも人気のメニューと言えないか？	・ボールが投げられない人が多くて楽しめないのでは？	・道具さえあれば学校でできるので？

相手への質問

- ・ たくさんの方がうなずける理由
- ・ 両方の立場に当てはまる理由
- ・ 質問に数値や具体例、資料
- ・ 相手の理由をくすせる理由にならない

まとめ

私はビーフカレー側です。「焼きそば」に対して「簡単・時短・片付けらくらく」の理由の「片付け」で「焼きそばは、ソースがこげると片付けが大変になるのでは？」と質問をします。カレーは、裏ワザを使えば片付けが楽になることを強調したいです。

〈参考〉

学びのモニタリング

海田東小 学びのモニタリング 五年組 ()

ジャッジ・ザ・討論会 〓 考えを伝え合い深めよう〓

「立場を決めて討論しよう」

① 主体性・・・アクションを起こす力

討論会に向けて、説得力をもたせるためにすすんで情報や資料を集めた。(◎・○・△)

② 思考力・・・しっかり考える力

自分の考えをはっきりさせるために、調べたことを整理したり、相手の立場に立ち、さまざまな角度から考えを見つめた。(◎・○・△)

③ 自己理解・・・自分のよさや成長に気づく力

学習をふり返り、自分や友だちの考えについて、根きよとなる理由を受け止め、考えることの大切さに気づいた。(◎・○・△)

★ 学びをふり返って成長したことやこれからの努力点、次の目標について書きましよう。

- 成長したこと
- 努力点
- 次の目標